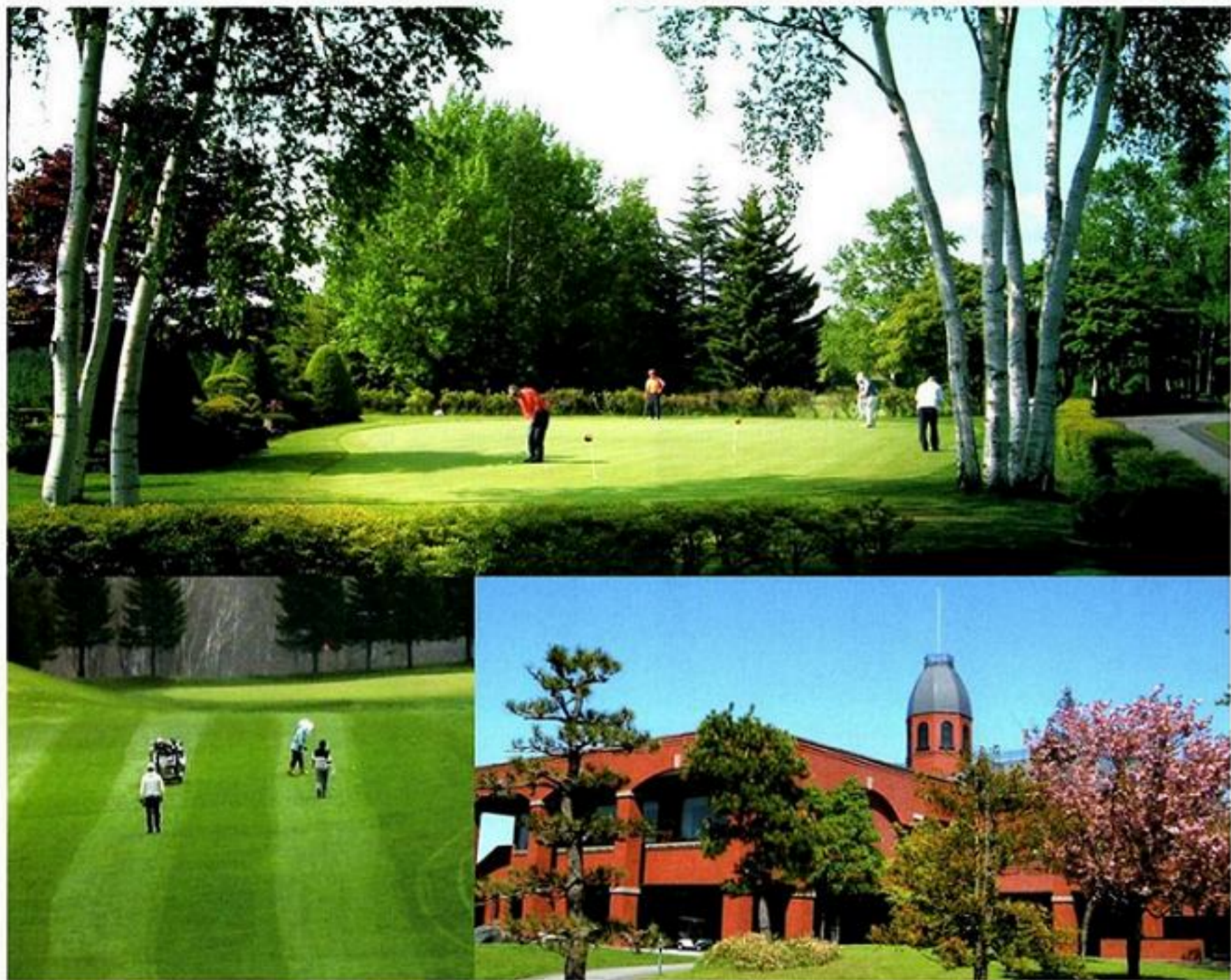


アスリートたちの歴史が刻まれた聖地

札幌市中心部より約10キロ。都心からのアクセスも良く、多くのプレーヤーから愛されてきた「羊ヶ丘カントリークラブ」。毎年、約4万名のプレーヤーがここでプレーを楽しむことから北海道で有数の人気コースといえるでしょう。今は多くのゴルフプレーヤーによる熱気が息づいている「羊ヶ丘カントリークラブ」ですが、かつては冬季オリンピック札幌大会の男子クロスカントリーコースとして熱い戦いが繰り広げられた場所。そうした世界のトップアスリートたちの歴史が刻まれた特別な場所だからこそ、多くのプレーヤーのチャレンジ精神を刺激しゴルフを魅了するのかもしれない。コースは自然の白樺林に囲まれ、北海道らしい美しい景観を楽しみながら高低差が少なく、広いフェアウェイでゆったりとプレーできます。地形は全体的にフラットでありながらも丘陵地ということもあり、適度な打ち上げ打ち下ろしがあり、コースを刺激的なものにしています。

重厚なクラブハウスで過ごす上質な時間

クラブハウスは旧道庁赤レンガ庁舎を模した趣のある設計。林道を抜けると目の前に広がるクラブハウスの光景は実際の旧道庁赤レンガ庁舎の80%のスケールとはいえ重厚な雰囲気。近づくにつれ、プレーへの気持ちが高め



(上) クラブハウスとスタートホールの間にあり、とても近くて便利に利用できる練習グリーン。
(左下) キャディーの適切なサポートにも定評があります。(右下) 旧道庁赤レンガ庁舎を模した重厚な雰囲気のクラブハウス。

てくれます。エントランスから入場すると天井のステンドグラスが美しい広大な吹き抜けのあるロビーが迎えてくれます。いたる所に絵画が並び、ギャラリイのような佇まいは外観の重厚なイメージを損なうことなく落ち着いた空間を演出しています。スタート前にドリンクを飲むことができるモーニングラウンジはプレー前の時間をゆったりと過ごせるだけでなく、車寄せを見渡しながら友人と待ち合わせを飲みながら友人と待ち合わせするのにも便利なスポット。2階レストランは石狩平野南部の眺望を楽しみながら食事をする事ができます。わざわざ、食事をするためだけにレストランを訪れるお客様も多く、リビーターが多いため季節ごとに変わる「季節メニュー」や「日替わりメニュー」を充実させています。量が少なめのハーフメニューが充実しているのも女性プレーヤーには嬉しいポイントです。プレーの後は庭園が見渡せるゆったりと大きく作られた浴室へ。高温ドライサウナが男性、女性用ともに大きく作られ、プレー後の汗と疲れを流してくれます。その他にもプロショップや売店なども充実。重厚で落ち着いた空間でありながら気取らないリラックスできる上質な時間を過ごすことができます。

そして「羊ヶ丘カントリークラブ」を訪れたプレーヤーの多くが感じているのが気持ちのよい接客。フロントスタッフからキャディーまで優しく笑顔で接し、プレーヤーの気持ちを和らげてく

今年、熱い戦いが行われる 羊ヶ丘カントリークラブで 北海道の自然に挑戦する

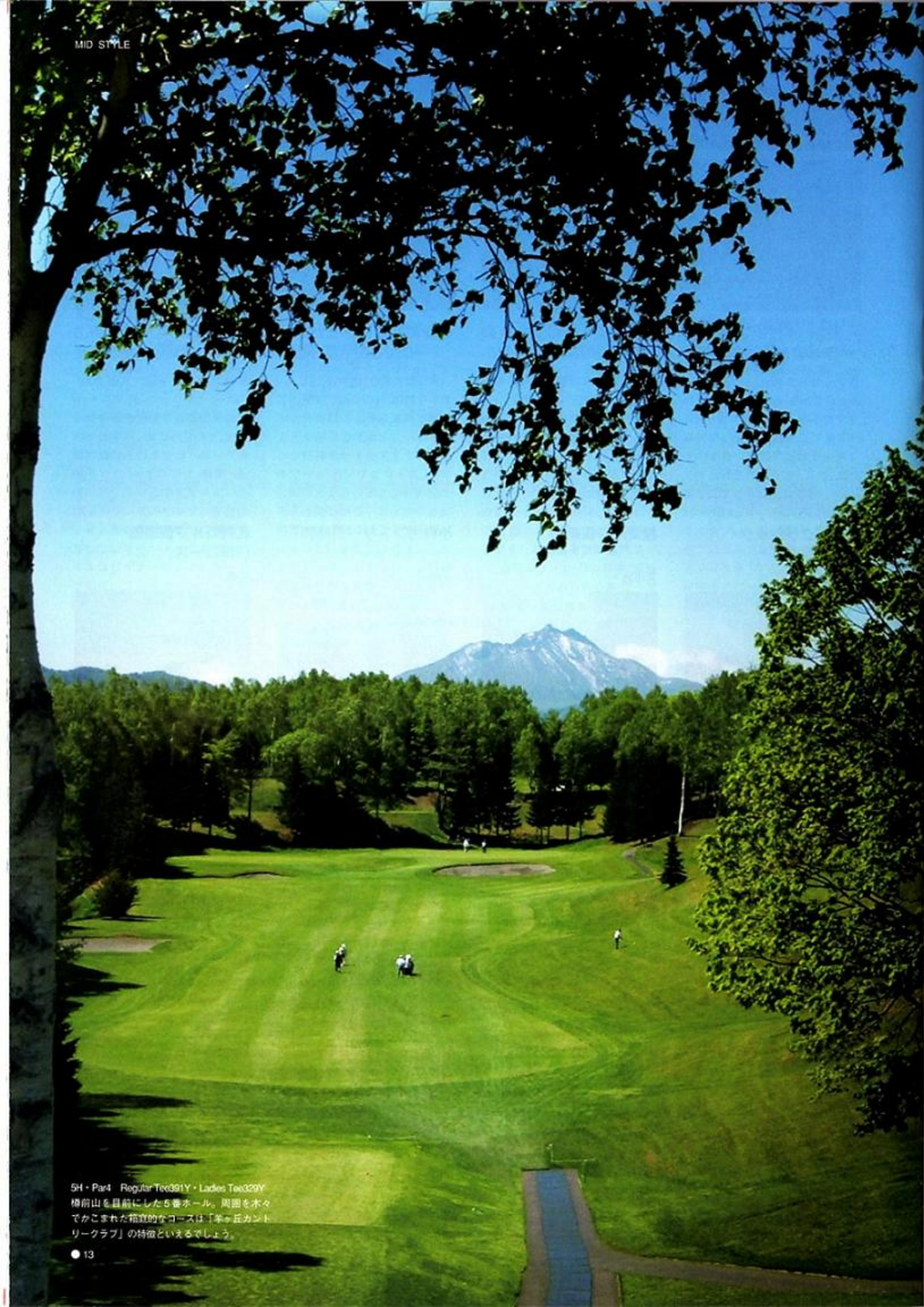
羊ヶ丘カントリークラブ

今年開催される北海道プロのさまざまなコンペの会場となっているのが「羊ヶ丘カントリークラブ」です。札幌市内からアクセスしやすいロケーションと北海道ならではの美しい白樺林が連なる丘陵地に囲まれたこのコースで今年はいくつものプレーヤーが参加して熱戦が繰り広げられることでしょう。あなたも、北海道プロのコンペに参加して北海道の自然が創り出した景観を楽しみながら、丘陵地ならではの面白さにチャレンジしませんか？

取材協力 羊ヶ丘カントリークラブ

1H・Par4
Regular Tee385Y・Ladies Tee334Y
スタートホールとしてふさわしい見晴らしがよい打ち下ろしのホール。すり鉢状になっているので多少のスライスも気にせず思い切った爽快なティーショットから始められるのはプレーヤーにとってうれしい設計といえるでしょう。





5H・Par4 Regular Tee391Y・Ladies Tee329Y
横前山を目前にした5番ホール。周囲を木々でかこまれた箱庭的なコースは「羊ヶ丘カントリークラブ」の特徴といえるでしょう。

羊ヶ丘カントリークラブ 札幌

- 所在地：札幌市豊平区西岡 549 番地
- Tel:011-581-3511
- アクセス
新千歳空港より車で約50分
JR札幌駅より車で約30分札幌から
札幌市内から定山溪方面に向かい、西岡
水源池通へ、そこから道路沿いの看板
に従う。
- コースデータ
ホール数：18/パー：72
距離：6,800Y
コースレート：Back Tee 72.4
Regular Tee 70.2 Front Tee 69.1
Ladies Tee 67.1
コースレート（女子）：Back Tee 77.8
Regular Tee 75.6 Front Tee 74.2
Ladies Tee 71.5
- HP：http://www.sapporo-country-club.com/

「丘陵地コースならではの戦略性が必要な難コース」というプレーヤーの声があるように決して易しいコースとはいえない「羊ヶ丘カントリークラブ」。しかし、単なる難コースというわけではなく、奥深さがある考えられたコースとなっているのが大きな特徴。一見、シビアなレイアウトに見えても戦略的に考えたと攻められることができる、力量に合った楽しみ方ができるなどゴルフ本来の楽しみを存分に味わうことができます。また、コース全体

をOBが少ない設計にしているため、難コースといっても神経を尖らせるようなことなく、開放的なプレーを満喫できます。恵庭岳を望む9番ホールや爽やかな印象を与える自然の白樺林など景観も素晴らしい。コースでは天然記念物クマガエラを見かけることも。札幌市街地から車で約20分というロケーションにもかかわらず自然を身近に感じられ、気持ち落ち着かせりフレッツシュしていただけます。何度訪れても新たな楽しみを発見する、飽きることのない「羊ヶ丘カントリークラブ」。開放感と戦略性がバランスよく堪能できる奥深いコースを友人とのプレーで、さまざまなコンパで、あなたも今シーズン、体験してみませんか。

季節の変化も楽しめる、開放的で奥深いコース



8H・Par5 Regular Tee526Y・Ladies Tee483Y
フラットで開放的な8番ホール。爽快なドライバーショットができる。



6H・Par5 Regular Tee504Y・Ladies Tee466Y
北海道らしい白樺林によりセパレートされた6番ホール。



17H・Par5 Regular Tee475Y・Ladies Tee435Y
グリーン前の池とバンカーのレイアウトが特徴的な17番ホール。



15H・Par4 Regular Tee377Y・Ladies Tee261Y
左サイドには谷になっているフラットなショートホール。